

ドリームスエフエム放送(株) 第126回番組審議会議事録

1 開催日時

令和5年2月28日(火)

2 開催場所

今回の放送番組審議会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会議は開催せず各委員が聴取レポートを提出し、関係各位が閲覧、感想や要望を共有する形とした。

3 出席委員

審議委員:田中 優子、塚本 弘道、曾山 茂志、酒井 香、平川 貴朗

放送事業者側:秋穂 真由美 内藤 圭祐

4 議 題

番組名:「インクルージョンの in 久留米」(録音)

放送日:下記のとおり

令和4年10月1日「インクルージョンの in 久留米スタート！」

令和4年11月5日「久留米ラーメンを満喫しよう！」

令和4年12月3日「忘年会にもおすすめ！久留米の焼鳥！」

令和5年1月14日「久留米の日本酒を学ぼう！」

パーソナリティ:インクルージョン

5 番組内容

久留米市出身、在住で福岡よしもと所属のお笑いコンビ・インクルージョンが福岡都市圏の若年層をターゲットに、抜群のトーク力とお笑いのセンスで「久留米のよかところ・おもしろかところ」を楽しくお届けする久留米市公式のシティプロモーション番組が令和4年10月より放送開始。これまでの行政が発信する広報番組の殻を破って、クスツと笑える話や久留米のコアな話などが聞けることが聴きどころとなっています。(番組は久留米市シティプロモーションサイト内にてアーカイブ化しています)

6 審議内容

番組を視聴いただき、下記のような感想・意見を述べていただきました。

(委員意見)

- ① 今回の番組は、福岡よしもと所属のお笑いコンビ・インクルージョンがパーソナリティをつとめる久留米市のプロモーション番組で、10分番組を4本聞いたが、どれも面白い番組だった。まず、「インクルージョンの in 久留米スタート！」では、久留米出身在住のお笑い芸人が久留米を紹介するという久留米尽くしだけれども、しつこくなく、聞きやすいと感じた。お二人のトークのセンスの賜物だろう。話に無駄がなく、二人の掛け合いも絶妙で、もっと聞いてみたいと思った。

「久留米ラーメンを満喫しよう！」「忘年会にもおすすめ！久留米の焼き鳥！」では、インクルージョンの二人が久留米在住であることの良さが良く出ていたと思う。

たとえば、ラーメン麺志での店員さんとのエピソードや、焼き鳥鉄砲のテラス席の良さを語るところなど、よく通っている人しか出せないコメントを聞くことができて面白かった。二人がそこに本当によく通っていて、美味しいと思っていることがよく伝わってきた。

「久留米の日本酒を学ぼう！」では、IZUMIYA さんでの収録で、久留米の酒の歴史を知ることができ、興味深かった。ただ、本当にすぐ終わってしまったという印象で、この回だけは特別に番組時間を長めにしてもよかったのではないかと思った。

- ② 全体でひとつ気になったこととして、タイトルの「インクルージョンの in 久留米」が、前置詞 in があることで少しわかりにくくなっていて、個人的にはまだ慣れていない。「イン」と「in」で韻を踏んでいるのだと思うが、英語を使用する場合、英語で考えても意味が通じるような文言にした方が、より早く定着するのではないかと感じた。
- ③ 久留米出身の方を採用されたことは評価する。内容については久留米市の B 級グルメであるラーメン、焼き鳥、イベント情報等を紹介され、地元の事を一番わかってあるコンビの方なので詳細な情報を届けてあり、良かったと思う。
- ④ 若年層をターゲットにしているが、ラジオのリスナー層は、曜日や時間帯によって大きく異なるので、放送時間等については有効なのか疑問を感じた。若年層を対象にするのであれば、深夜の時間帯などが、視聴者数が多いので、時間の変更等も検討の必要性があるのでは。
- ⑤ 今後は女性の視点等を取り入れた企画や幅広い世代もターゲットとして考えて、内容等も含め検討されるのが望ましい。
- ⑥ 地元出身(在住)の若手芸人が等身大の語り口で久留米の魅力を語る番組。コンビの掛け合いが楽しく、あっという間の10分だった。『久留米ラーメン』の回で最初に紹介したのが、東合川の『らーめん八』というのも、いかにも地元らしい選択だった。『笑顔になるおいしさ』という表現は、食べた経験を基にした率直な感想で、リスナーに伝わったのではないかな。さっそく反響があり、人気番組になる予感がする。『焼き鳥』の回で取り上げた『鉄砲』は定番の店だが、おすすめメニューの『カレーちくわ』は知らなかった。こうした小さな情報が喜ばれると思う。
- ⑦ 従前から、久留米の観光プロモーションについて、物足りなさを感じていた。このような地元目線で、主に若い人たち向けにグルメ・観光情報を届ける番組は地元FMならではの良い取り組みである。もう少し長く聴きたいので、放送時間を15分～20分に少し長くしてもいいのではないかな。
- ⑧ 軽快な語り口で、教室で友人と気軽に話している仲間たちを隣で聞いている感じで、芸歴4年目とはいえ若干23歳、さすがお笑い芸人さん、と感心した。久留米在住ということもあり、久留米愛が伝わってくる。

米沢さんが明るく、坂下さんがマイペースで話す掛け合いがとても心地よい。

- ⑨ 久留米ラーメンの回、説明も上手くて、感想も本当にマトを得ている。八っちゃんラーメンのところのつなぎ(カット)が気になった。八っちゃんラーメンの BGM は少し耳障りに感じた。BGM 音量を少し抑え目にしたほうが良いかとも思った。
- ⑩ 久留米の焼きとりの回にしても地元民が聞いて面白いと感じた。終始インクルージョンらしさが出ている語りとなっていると感じる。どうしても10分という短時間でお店紹介などに時間をとられて説明がちになってしまうところをうまい語り口でとても良い内容だ。
- ⑪ 今回、インクルージョンというお笑いコンビを初めて知った。坂下さんは私と同じ北野町出身が同じということに驚き、これから応援したいと感じた。
- ⑫ 久留米在住の私としては、すべて知っている場所やお店の紹介だったが、今の若い世代が感じたり経験したお店の情報ということで、私とは違う観点で新鮮だった。特にラーメンの紹介については、大砲ラーメンのようによくメディアでも耳にするようなお店はもちろんのこと、普段はあまり紹介されないようなお店も紹介されていて、ラジオを聴取して興味を持たれる方も多いのではないかなと思う。行ったことのあるお店についても詳しく紹介されていたので、また行きたくなった。IZUMIYA で日本酒について学ぶ回も、久留米の日本酒の文化や、精米率についてなど、詳しい情報もとても勉強になった。

7 審議機関の答申又は意見の概要の公表

自社ホームページへ掲載

8 次回の審議委員会は、令和 5 年 8 月下旬に行う予定